

資料5-2

オンラインによる 広報紙作成印刷等支援

2010年3月24日

株式会社グラフィック

1. 現在の広報紙作成～印刷工程

広報紙作成における課題

- ・編集・出版分野のノウハウが不足していないか？
- ・業務の手戻り・重複が多く、コストのロスが大きくないか？
- ・住民ニーズに沿った編集が行われているか？



支援ソフトウェアの導入

- ・標準的なワークフローを構築
- ・レイアウトなどの作業を自動化
- ・印刷業務など外部の関係者との連携を補助
- ・豊富なコンテンツを活用

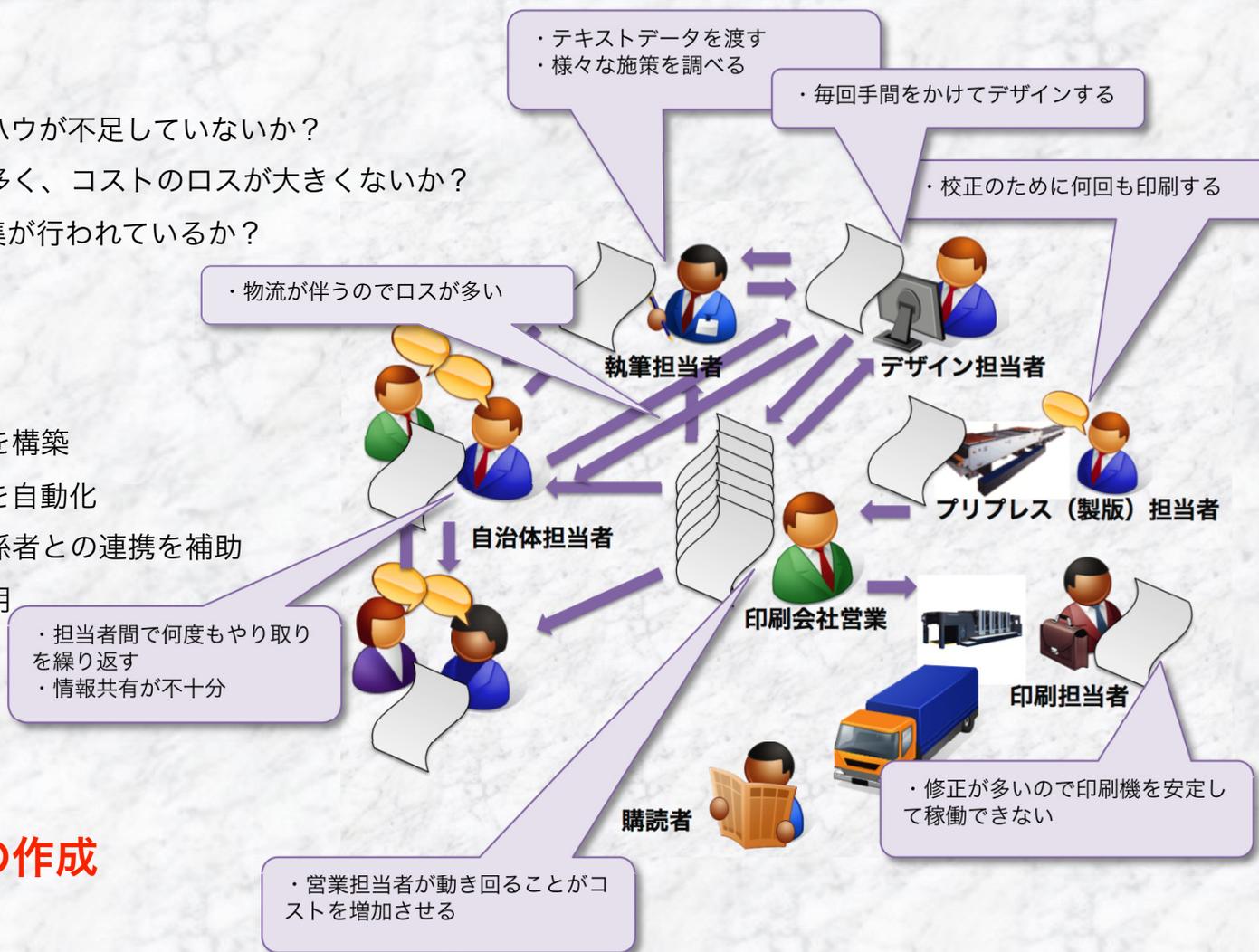


無駄の排除

高品質な広報紙の作成

+

自治体の収入増加にも貢献



2-1. 効率的で質の高い紙面作成

支援ソフトウェア導入のコスト効果

- ・全国の自治体が専門的なシステムを安価に導入が可能
- ・出版印刷業界のノウハウを容易に活用
- ・環境負荷に配慮したインキや用紙などの使用・調達等を支援
- ・校正紙の簡易プリントやデジタル表示により、関係者との情報共有／進捗管理を行い、手戻りや重複を減らす

制作・印刷コスト削減

作業量の大幅節減が可能

支援ソフトウェア導入の質的效果

- ・編集や出版に関するノウハウを活用して育児／介護／教育など住民ニーズに応える
- ・豊富なコンテンツの活用でデザインが向上

情報の質が向上

- ・広報紙編集専門ソフトを自治体担当者が操作
- ・ひな形のデザインを選定する
- ・データベースから写真やイラストを挿入
- ・データベースから様々な施策情報を転用
- ・印刷部数や納期を設定してリバースオークション
- ・モニタやプリンタで紙面を校正

- ・編集専門ソフトで直接文字入力
- ・広報関連の情報を検索して取り出す
- ・文字校正システムで言葉遣いをチェック

- ・操作が分からない場合はコールセンターが回答

- ・基本となる洗練されたデザインをデータベースに登録

- ・用紙やインキなどの環境対策はコンサルタントに相談
- ・魅力的な広報紙とするノウハウを相談

- ・透明な入札によって印刷費を削減
- ・印刷機の稼働率アップ



2-2. 自治体の収入増加にも貢献

広報紙の媒体価値が向上（各広報紙と全国の広告主をつなぐ）

- ・地域ごとのマーケティングが可能となるとともに
マスメディアに匹敵する規模も可能
- ・読者像を想定しやすい

↓
広告事業の展開

↓
自治体の収入増加にも貢献

・大企業の広告を挿入する一方で、
地元企業の広告も自動的に挿入する
・細分化したエリアを企業が選択し
たり、商品構成を替えたりできる

・全ての情報はデータセンター
で集中管理される
・システムに登録した広告原稿
を各自治体の広報紙と自動的に
組み立てる



・読者は、自分にとって有益な行政の
情報とともに最適化された広告が届け
られる